

第1回 4月30日（月）学校運営協議会

☆学校運営協議会委員の委嘱と自己紹介を行い、今年度の学校運営、学校運営協議会の計画およびコミュニティ・スクールの活動計画について説明し、ご質問、ご意見、ご要望をいただいた。

○校長が説明した、グランドデザインや「縄文のビーナスプラン」について、一人一人が輝くところをもっている。そこに光を当て、伸ばしていくことは大変よいと思う。多様性が認められるようにしたい。自己肯定感の高まりと「自分のいいところを見つけ、とことんよさを伸ばす」というところが良い。

○学校のできごとを学校だよりやホームページで知らせていただきありがたい。今年度も引き続き、地域の方々に伝えてほしい。小学校を地域の方々が我がことのように感じてもらいたい。

○教室に入れない児童に対して、ICTを活用して学校とうまくつなげていかれるようにしたい。友だちや先生と関わることができるとよい。

○茅野市内の学校の統廃合や小中一貫について新聞報道がされている。地域で子どもを育てることが大事だ。

○知らない人にも、大きな声であいさつができる豊平の子どもたちにしていきたい。そのためには、地域の大人たちが範を示す。登下校時に合わせて、家の外に出てもらったり、散歩をしてもらったりして、あいさつの励行と登下校の見守りを地域でできるとよい。

○今年度も校庭の草取り大作戦を行い、子どもたちと一緒に環境整備をしたい。

○地域に出て学ぶことが地域を知っていく活動につながる。各地区で、登下校時に地震が発生した時の緊急避難場所を設定してあるが、その確認を児童と保護者、先生方が確認できるような機会が必要だと感じている。学校と防災教育の協力をしていきたい。

○5年生の田んぼづくりは、ご飯はどうやってできるか体験を通して学ぶことができ、とても意味があると思う。竹細工で水鉄砲やタコを作り、クリエイティブな学習のお手伝いをしていきたい。

○子どもたちが発表する場として、敬老会や豊平祭りに金管バンドや合唱団の演奏が

できないか。演奏した曲や歌った歌などの発表をしてくれると嬉しい。

○「火とぼし」など地区の伝統行事は、小学生と保護者のおかげでつながってきているので、後世につなげていきたい。

○地区の環境整備を小中保護者参加で「クリーンウォーク」を行う。北部中の取り組みを参考にしていきたい。

